



◆平成 26 年度箕輪町セーフコミュニティ外傷調査委員会が行われました◆

平成26年7月14日(月)、平成26年度第1回箕輪町セーフコミュニティ外傷調査委員会が行われました。この外傷調査委員会は、「交通安全」、「高齢者の安全」、「子どもの安全」、「くらしの安全」、「自殺予防」の各対策委員会への指導、助言および調整を行うリーダー的存在として、活動をするための組織であり、今回の委員会では、以下の3点について協議を行いました。

- ①「活用可能なデータについて」と題して、継続的にセーフコミュニティ活動を行ううえで、採用できる数値データについて
- ②7月下旬に開催される各対策委員会に向けた「委員会の進め方」について
- ③再認証の取得を念頭に、神奈川県厚木市で10月に行われる再認証事前審査の視察について

「安全安心なまちづくり」のため、今後ともセーフコミュニティに関する活動に町民の皆さんのご理解ご協力をお願いします。



児童の

防犯川柳

箕輪北小学校 5年1組

薬物はすこくあぶない 最悪だ	「オレオレだほんとにその声 孫の声？」	その粉に かくれているよ 悪魔の手	小口 星
栗原虹ノ介	神谷 宗堯		

◆2014 セーフコミュニティ研修会が行われました◆

平成26年7月18日(金)、19日(土)の両日、京都において、箕輪町のセーフコミュニティアドバイザーである日本セーフコミュニティ推進機構主催による研修会が行われました。

この研修会は、年1回、全国のセーフコミュニティに取り組む自治体やこれから認証を目指す自治体が参加し、現在の取組み内容の報告並びに協議を行う研修会です。

今回は、アラスカ外傷センターディレクターの基調講演の後、取り組み自治体の現在の活動の報告、共通課題である「外傷調査委員会の役割と機能」について、協議を行いました。

